

# 景観事前協議申出に係る様式等記入・作成例

## 1. 景観事前協議申出書（様式第1号）

### 【第1面】

### 記入例

#### 【該当条文】

どちらかを選択してください。

- ・新規申出→ 第8条第2項
- ・変更申出→ 第11条第2項

#### 【計画の名称】

・市公式ホームページ上に公表される名称になります。

#### 【景観区域区分（類型地区）】

・松本市景観計画で当該敷地がどの区域、地区に該当するか確認してください。

#### 【高さ】

・建築基準法施行令第2条第1項第6号に規定された建築物の高さを記入してください。

様式第1号（第2条関係）

景観事前協議（変更）申出書 ○○年○○月○○日

（送付先）松本市長

申出者 住所 松本市○○○丁目○○番○号  
氏名 松本 太郎  
電話番号 0263-00-0000

松本市景観条例 第8条第2項 第11条第2項 の規定により、次のとおり申出します。

設計者	住所 松本市○○○丁目○○番○号				
氏名	㈱松本建築事務所 代表取締役 松本 二郎 担当 松本 電話番号0263-00-0000				
施工者	住所 松本市○○○丁目○○番○号				
氏名	㈱松本建設 代表取締役 松本 三郎				
計画の名称	(仮称) ○○○○○○○ビル新築工事				
地名地番	松本市○○○丁目○○番○○				
景観区域区分(類型地区)	歴史的景観区域 (お城地区)				
用途地域	商業地域 防火地域 防火地域 消防次区域 指定なし				
敷地の地味地区	風致地区 商業地区 その他 ( )				
敷地面積	○○.○○㎡ 主要用途 ○○○○				
行為の種類	建築物 新築・増築・改築 その他				
行為の期間	着手予定日 ○○年○○月○○日 完了予定日 ○○年○○月○○日				
設計又は施工方法	規模	階数	階数	階数	構造
	建築(構造)面積	○○.○○㎡	○○.○○㎡	○○.○○㎡	新築
	延床面積	○○.○○㎡	○○.○○㎡	○○.○○㎡	地上 ○○階
	高さ	○○.○○m	○○.○○m	○○.○○m	地下 ○階
屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	高架水槽	受電設備	屋上広告物	その他	
	有 ( m )	有 ( m )	有 ( m )	有 ( m )	

#### 【申出者】

・複数人いる場合は連名で記載してください。

#### 【設計者・施工者】

・住所、代表者名、協議担当者名及び連絡先を記入してください。施工者未定の場合は、「未定」と記入してください。

#### 【着手予定日】

・申出書の提出日から150日以降の日付を記入してください。  
(景観法に基づく届出、通知の提出予定日から30日以降の日付を記入してください。)

#### 【屋上設備の種類及び高さ】

・屋上設備の有無、高さを明記してください。

#### 【外壁等の色彩】

・想定している代表的な外壁の色、仕上材を記載してください。詳細の貼り分けは着色立面図等に明記してください。

#### 【基調色（ベースカラー）】

→建築物の大部分を占める基本となる色

#### 【補助色（アソートカラー）】

→建物低層部で街並みに個性を与える色

#### 【アクセントカラー】

→小面積で街並みに彩りを与える色

### 【第2面】

### 記入例

設計又は施工方法	外壁等の色彩	基調色	NO	仕上材	○○○○○○
		外壁基調色 (ベースカラー)	○○YR/O	仕上材	○○○○○○
		外壁補助色 (アソートカラー)	○○YR/O	仕上材	○○○○○○
		外壁アクセント色	無	仕上材	○○○○○○
敷地内の植栽の概要	樹種	高木	低木	その他(地被植物)	
		ヤバボクシ ソヨゴ クサキ	ドウダンツツジ	芝	
	樹高(植栽時)	0.0m	0.0m		
	本数	00本	00本		
	面積	00.00㎡	00.00㎡	00.00㎡	
	空地面積	000.00㎡			
	合計緑地面積	000.00㎡			
緑化の割合	00.00%				

備考  
1 申出者が法人等である場合には、主たる事務所所在地、名称及び代表者の氏名を記載すること。  
2 建築物の行為制限事項を定めた「松本市景観計画」に適合すること。  
3 新付図書は10部提出すること。  
4 色彩については、日本工業規格Z8721に定める色相、明度及び彩度の値を記載すること。

#### 【敷地内の植栽の概要】

・想定している樹種を記入してください。  
・想定している樹種の植栽時の樹高を記入してください。  
・植栽基準に適合していることを確認のうえ、本数を記入してください。  
・想定している樹種の成長時の樹冠の水平投影面積を記入してください。

※平成21年発行

松本市景観計画デザインマニュアル P47参照

※市公式ホームページ内

「松本市景観計画における敷地内緑化について」参照

## 2. 計画地周辺予備調査報告書（様式第2号）

### 【第1面】

記入例

様式第2号（第2条関係）

計画地周辺予備調査報告書 〇〇年〇〇月〇〇日

中出者 住所 松本市〇〇〇〇丁目〇番〇号 氏名 松本 太郎

1 調査概要

計画の名称	(仮称) 〇〇〇〇〇〇〇〇ビル新築工事
現地調査日 (時間帯)	〇〇年〇〇月〇〇日 (午前・午後〇〇時～午前・午後〇〇時)
調査実施者	住所: 松本市〇〇〇〇丁目〇番〇号 電話番号 ( 〇〇〇〇 ) 〇〇-〇〇〇〇 氏名: 松本太郎事務所 〇〇課 松本太郎
市が紹介した地区代表者	住所: 松本市〇〇〇〇丁目〇番〇号 氏名: 松本五郎、松本六郎
地区代表者への聞き取り実施日	〇〇年〇〇月〇〇日
まちづくり協定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (名称: お城周辺地区第2ブロックまちづくり協定) <input type="checkbox"/> 無
地区代表者からの聞き取り内容	別紙〇のとおり

**【留意点】**

- ・計画地周辺の地域特性をよく理解したうえで、設計していただく為に実施しています。
- ・地区代表者への聞き取りを行ったうえで、実際に計画地周辺を歩き調査を行ってください。

**【市が紹介した地区代表者】**

- ・市が紹介する地区代表者の住所、氏名を記入してください。
- ・計画地の地区代表者の紹介については、事前に都市政策課にご相談ください。

**【調査範囲図】**

- ・計画地周辺半径約250mの範囲を調査の範囲とします。
- ・案内図に調査範囲、調査ルート、写真の撮影地点・方向を明示してください。

**【写真・コメント】**

- ・設計者が捉えた計画地周辺の地域特性が分かる調査写真を写真添付欄に添付してください。
- ・調査写真ごとに、設計者が地域特性として捉えた内容をコメント欄に記入してください。
- ・調査範囲図に明示した撮影地点に対応した番号を明記してください。
- ・調査写真（及びコメント）は20枚程度添付してください。

**【計画の名称】**

- ・様式第1号に記入する計画名称と整合してください。

**【現地調査日】**

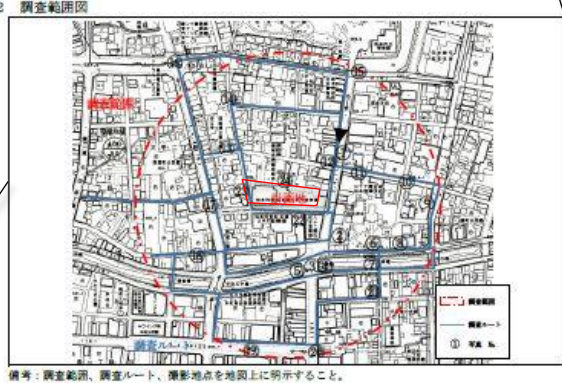
- ・計画地周辺の調査を実施した日を記入してください。

**【まちづくり協定の有無】**

- ・まちづくり協定の有無、名称を記入してください。

**【地区代表者からの聞き取り内容】**

- ・地域特性に関する聞き取りの内容を記入してください。
- ・記入欄に収まらない場合は、別紙にまとめ添付してください。



### 【第2面以降】

記入例

様式第2号（第2条関係）

3 調査写真

<p>【地域特性】 ①大名通り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有名な武士が住む商家であったため、瓦葺い。</li> <li>・ 観光客が多く人通りが多い。</li> <li>・ 旧第一勧業銀行跡が通りのランドマーク。</li> <li>・ 高層建は少ない。</li> </ul>	<p>【地域特性】 ②〇〇〇〇〇〇</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> </ul>
<p>【地域特性】 ③〇〇〇〇〇〇〇〇</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> </ul>	<p>【地域特性】 ④〇〇〇〇〇〇〇〇</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> </ul>
<p>【地域特性】 ⑤〇〇〇〇〇〇〇〇</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> </ul>	<p>【地域特性】 ⑥〇〇〇〇〇〇〇〇</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>・ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> </ul>

**【地域特性の例】**

- ・ 地域の歴史
  - （土地利用、町割り、史跡、寺社等の地域を特徴付ける建造物）
- ・ 周辺の地形
  - （高低差、傾斜、微地形）
- ・ 水と緑
  - （河川、湧水、既存樹木、街路樹）
- ・ 周辺環境
  - （風向き、日照）
- ・ 導線
  - （人・車等の流れ）
- ・ 風景
  - （周囲の視点場から山並み、歴史的建造物への眺め）
- ・ 祭事、行事
  - （敷地周辺の使われ方）





#### 4. 完成予想シミュレーション図（景観完成予想図）

計画建物等の単体完成予想図だけでなく、計画建物等が建設された場合に周辺地域の景観とどのように調和するのかを確認するために作成していただくものです。

##### 【留意点】

- ・ 公共空間（道路、河川、公園等）から歩行者が見る景観を意識して作成してください。
- ・ 遠景については主要な公共空間を視点場とし、視点場から計画地が見えない（影響がない）場合も見えないことが確認できるシミュレーション図を作成してください。

【近景】：景観要素である計画建物や樹木の様子が確認できるスケール

【中景】：景観要素の集合体である街並み（集落）の形状、色彩などが把握できるスケール

【遠景】：地形や山並みが一体の風景となって感じられるスケール

##### 中景シミュレーション図の例



現地写真



完成予想図



完成予想図 最終（案）



現地写真



完成予想図



完成予想図 最終（案）





